

高石
回答

支援関係で 前向きな回答

同時に行われました「障害児教育部」（支援関係）の交渉では、参加者からほんとうに切実な声や要求が寄せられました。交渉では、前向きな回答がありました。

【交渉での追加の回答】

- ◆ 介助員1名の増員を財政部局に要望している。
- ◆ 「1人学級」も含む種別学級設置を、教育委員会の努力をしていく。
- ◆ 1クラス9人は確かに大変と感じている。
- ◆ 19年度は、「学校生活支援ボランティア」8人、「合理的配慮協力員」5人を配置している。来年度に向け、「合理的配慮協力員」の2人の増員を予算要望している。
- ◆ 「国語、算数の指導書を1冊入れてほしい。」との要望は、各校の支援生徒の多い学年の指導書（赤本）については、個別に対応します。

変形労働制は 様々な問題点がある 「実施反対」を 申し入れる

要求

①教職員の長時間過密労働解消のため、午後6時以降の電話は受け付けない設定にするなど、具体的な対策を講じること。②また、勤務時間管理はタイムカード導入など職員の負担のない方法をとること。③さらに、労働安全衛生法（及び同施行令）にもとづく「労働安全衛生委員会」については、早急に取り組みの具体化

【交渉での追加の回答】

- ①「変形労働制」は様々な問題点がある。「実施反対」を申し入れる。
- ②「労働安全衛生委員会」設置に向け、泉北教組と早急に協議する。
- ③午後6時以降の電話は受け付けない設定にすることは、校長会からも要望がある。導入に向け検討している。
- ④夏の研修については、必要に応じ実施し、見直しをしていく。「悉皆」研修については、事前に示し協議していく。

トイレの改善・改修

うれしね

進むトイレの 「洋式化」

①小中学校全校のトイレが50%洋式になる。

②高石小 43%	↓	62%
・羽衣小 58%	↓	58%
・高陽小 45%	↓	62%
・取石小 30%	↓	50%
・東羽衣小 14%	↓	50%
・清高小 37%	↓	63%
・加茂小 44%	↓	57%
☆小学校全体 36%	↓	57%
③高石中 29%	↓	50%
・高南中 30%	↓	56%
・取石中 37%	↓	56%
☆中学校全体 33%	↓	54%

要求

- ①小・中学校の30人以下学級が、早期に実施されるよう府や国にはたらきかけること。
- ②それが実現していない段階でも、市独自で小・中学校の35人以下学級の措置を取る。
- ③教育委員会として市の財政部局に予算要望すること。

【交渉での追加の回答】

- ①市議会が採択した「請願」や「決議」は重く受け止めている。
- ②高石市独自で「35人学級」を実施した場合、小学校で11人、中学校で7人、計18人の雇用が必要。

③費用は1人700～800万円。

とは回答するものの、財政部局に少人数学級実現のため予算要望さえしていません。「請願」が採択された重みを感じ、実現に向け努力してほしいです。

【労働条件改善について】
午後6時以降の電話は受け付けられない設定がある。校長会から要望がある。導入に向け検討している。

- ④工事の時期は12月中旬～年度末
- ⑤高南中のトイレ改修は、11月23日に行う。今後の経過を見守ってほしい。